

日本薬学会第144年会 受賞者一覧

受賞名	在籍	学年(受賞時)	教室名・研究室名	氏名	演題名等	コメント※任意
学生優秀発表賞 (口頭発表の部)	薬学部	5 年	内分泌薬理学教室	芦原 美鈴	子宮内膜間質細胞のSERPINA 1 発現低下がもたらすPGE2/トロンビン刺激下の炎症反応増強機構	
	薬学部	6 年 (2023年度修了)	薬品化学教室	池川 馨	新規オン/オフスイッチ型光酸化触媒を基盤としたマイオスタチン選択的不活化	
学生優秀発表賞 (ポスター発表の部)	薬学部	4 年	薬品製造学教室	塩澤 壮日	N,N-ジアリアル置換したTf ₂ C=C(NR ₂) ₂ 型push-pullエチレン	
	薬学部	4 年	薬品製造学教室	佐野 嶺音	溶媒効果を活用したアルケンとビス（トリフリル）エチレンの反応による強酸性炭素酸の選択的合成	
	薬学部	5 年	薬品製造学教室	相川 莉央	光酸発生条件を用いたMukaiyamaアルドール反応とその利用	
	薬学部	5 年	臨床薬理学教室	野並 大輝	プラチナ系抗がん薬誘発末梢神経障害に及ぼすメトホルミンの影響に関する統合的解析	
	薬学部	5 年	医薬品安全管理学教室	中村 知優	ペバシズマブ投与入院患者における高血圧発症に影響する要因の解析	
	薬学部	5 年	薬学実務実習教育センター	恩田 樹奈	患者使用性を考慮したプレガバリンOD錠の先発および後発医薬品の使用性および製剤評価	今回、学生優秀発表賞をいただくことができ大変光栄に思います。本研究ではプレガバリンOD錠の先発・後発医薬品において、患者様の使用性に関する製剤情報を検討しました。研究成果をもとに、患者様目線に立てる薬剤師となれるよう精進していきたいと考えております。今回の発表にあたって、ご指導いただいた先生方にこの場をお借りして心より感謝申し上げます。
	薬学部	5 年	病態生理学教室	小宅 菜月	ヒト脳組織におけるプリンサルベージ経路の解析	
	薬学部	5 年	薬物送達学教室	宮澤 つぐみ	L N P と超音波応答性ナノバブル併用による骨格筋・心筋選択的なm R N A デリバリーシステムの構築	このような賞をいただけて光栄に思います。当研究室では医薬品等を必要な量、時間、場所へ送達する技術開発に向けた研究を行っています。本研究はデュシェンヌ型筋ジストロフィーにて、標的部位での治療薬の送達効率向上を目指すシステム構築を検討したものです。当研究室でこれまで開発したナノバブルと脂質ナノ粒子を融合させることで、脂質ナノ粒子の組織特異的な薬物送達技術としての可能性を明らかにしました。本研究を行うにあたりご指導ご鞭撻賜りました根岸洋一教授をはじめとする薬物送達学教室の皆様に深く御礼申し上げます。
	薬学部	5 年	生体分析化学教室	畠山 慶悟	酵素固定化マイクロ粒子を用いる血清尿酸値のオンサイト分析	この度、学生優秀発表賞という栄えある賞をいただきましたこと、大変嬉しく思います。本研究では、血清尿酸値を"いつでも"、"どこでも"、"誰でも"測定できるアッセイ法の開発を行いました。この研究が血清尿酸値測定の際の新たな手段の一つとなり、社会の発展に繋がるよう今後も研究活動に取り組みたいと思います。最後に、本研究を行うにあたりご指導を賜りました柳田顕郎教授をはじめ、東海林敦准教授、森岡和大助教、守岩友紀子助教、そして生体分析化学教室の皆様にご心よりお礼申し上げます。
	薬学研究科	修士課程 1 年	機能形態学教室	水間 颯一郎	末梢神経髄鞘形成期におけるリン酸化L-MPZとリン酸化MPZの局在解析	
	薬学研究科	博士課程 1 年	薬物動態制御学教室	國枝 美里	乳がんを高発現する新規抗がん剤耐性トランスポーター	
	薬学研究科	博士課程 1 年	生体分析化学教室	中村 好花	光造形式 3D プリンターを用いるヒドロゲル尿酸センサーの開発	
	薬学研究科	博士課程 2 年	内分泌薬理学教室	吉田 佳乃子	胎盤栄養膜細胞の細胞融合におけるジヒドロオロト酸デヒドロゲナーゼ (DHODH)の役割	
	薬学研究科	博士課程 3 年	内分泌薬理学教室	津留 涼也	胎盤絨毛の形成におけるプロゲステロン受容体膜構成因子1(PGRMC1)の役割	
	薬学研究科	博士課程 4 年 (2023年度修了)	薬品化学教室	岡本 英之	DASPIを基盤とした新規オン/オフスイッチ型光酸化触媒の開発	最後の最後で受賞できて良かったです。
	薬学研究科	博士課程 4 年 (2023年度修了)	臨床微生物学教室	金子 寛	本邦の皮膚感染症患者から分離された黄色ブドウ球菌におけるmecAの有無と抗菌薬感受性の関連性	この度、日本薬学会第144年会において学生優秀発表賞（ポスター発表の部）をいただいたこと、大変光栄に存じます。本研究の遂行にあたり、ご指導ご鞭撻をいただいた中南秀将教授、ご協力をいただきました平岡春花氏をはじめとする臨床微生物学教室の皆様、心より感謝申し上げます。
	生命科学研究科 (分子生命科学科)	博士前期課程 1 年	生物有機化学研究室	杉立 理奈	(-)-Lemnalemnane A の不斉全合成	この度は、学生優秀発表賞をいただき、大変嬉しく思います。研究を進めるにあたり、ご指導ご鞭撻を賜りました伊藤久央教授、小林豊晴准教授、川本愉一郎助教をはじめとする生物有機化学研究室の皆様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。今回の受賞を励みに、今後もさらに研究活動に精進して参ります。